財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券　・・・・・　取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、取得原価によっている。

(2) 棚卸資産

① 刊行物　・・・・・　個別法による原価法によっている。

② その他棚卸資産　・・・・・　個別法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産　・・・・・　建物については定額法（平成18年4月1日以降取得）。それ以外の有形固定資産は定率法による減価償却を実施している。

② 無形固定資産　・・・・・　定額法による減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金　・・・・・　財団職員期末退職給付費用の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

② 貸倒引当金　・・・・・　債権の貸倒による損失に備えるため、債権の回収可能性を勘案し法人税法に定める法定繰入率により計上している。

(5) リース取引の処理方法　・・・・・　リース取引に重要性が乏しいため、通常の賃貸借取引に関わる方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理　・・・・・　消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
基本財産				
基本財産預金	23,000,000	0	0	23,000,000
基本財産特定預金	0	0	0	0
基本財産有価証券	0	0	0	0
小計	23,000,000	0	0	23,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	31,993,441	8,243,900	753,048	39,484,293
事務所等解体準備積立預金	44,524,640	0	6,923,250	37,601,390
財団施設等取得準備預金	457,941,931	0	0	457,941,931
助成事業積立資産	2,468,765	15,415,800	13,546,140	4,338,425
財団設立50周年記念事業特定費用準備資金	20,475,534	0	20,475,534	0
埋蔵文化財整理作業デジタル化対応機器等取得資金	68,381,403	0	0	68,381,403
スポーツ振興基金特定預金	13,083,907	2,896,474	11,459,500	4,520,881
スポーツ振興基金有価証券	1,240,596,457	10,000,000	0	1,250,596,457
小計	1,879,466,078	36,556,174	53,157,472	1,862,864,780
合計	1,902,466,078	36,556,174	53,157,472	1,885,864,780

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産預金	23,000,000	0	23,000,000	0
小計	23,000,000	0	23,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	39,484,293	0	0	39,484,293
事務所等解体準備積立預金	37,601,390	0	37,601,390	0
財団施設等取得準備預金	457,941,931	0	457,941,931	0
助成事業積立資産	4,338,425	4,338,425	0	0
財団設立50周年記念事業特定費用準備資金	0	0	0	0
埋蔵文化財整理作業デジタル化対応機器等取得資金	68,381,403	0	68,381,403	0
スポーツ振興基金特定預金	4,520,881	4,520,881	0	0
スポーツ振興基金有価証券	1,250,596,457	1,250,596,457	0	0
小計	1,862,864,780	1,259,455,763	563,924,724	39,484,293
合計	1,885,864,780	1,259,455,763	586,924,724	39,484,293

4 担保に供している資産

担保に供している資産 ・・・・・ なし

5 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価格	減価償却額累計	寄付・売却累計	当期末残高
建物	31,389,778	26,161,476	0	5,228,302
車両運搬具	7,546,225	7,337,493	0	208,732
什器備品	229,420,573	179,139,269	0	50,281,304
電算ソフトウエア	43,533,750	40,396,524	0	3,137,226
合計	311,890,326	253,034,762	0	58,855,564

6 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科目	帳簿価格	時価	評価損益
国債	732,821,457	660,133,000	hu
県債	110,000,000	107,695,000	△ 2,305,000
政府保証債	397,775,000	312,140,000	△ 85,635,000
財投機関債	10,000,000	9,925,000	△ 75,000
合計	1,250,596,457	1,089,893,000	△ 88,015,000

7 指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳は、次のとおりである。

経常収益への振替額　　1,459,500円　クオカード等作成費用の計上

13,546,140円　助成事業の費用の計上